

平成17年4月1日

「ロータリーの友」地区だより：「4月号」報告

今月は、雑誌月間です。雑誌に関する特集が載せられています。

国際協議会の概況も寄せられ、いつもにこやかな平尾ガバナーエレクトも、真剣な面持ちで机に向かっている姿が写っています。

タテ書き記事の「ゾーン研究会・講演」記事には、2640地区串本のトルコとの深いきずなの物語が掲載されています。

なお、「雑誌月間」に因んで、ガバナー月信で、中島ガバナーは「ロータリー情報メデイア一元化」の必要性を説かれています。「友」誌ともどもお読みになることをお勧めいたします。

1. 是非ご一読頂きたい記事

「ヨコ組み」

- 14ページ RI指定記事 「印刷された言葉の価値を見直そう」
電子コミュニケーション（メール・インターネット等）が台頭してきたが、ロータリー雑誌と並行して使わないと、組織のコミュニケーションを妨げることがあると警告しています。
- 16ページ 基本の樹 「ロータリー・ワールド・マガジン・プレス」の歴史
ザ・ロータリアンとその地域雑誌計32誌766,000部の歴史が記されています。「友」誌は、1953年創刊、1980年公式地域雑誌に認定されました。
- 19ページ 奉仕の一世紀 「日本から出た二人の国際ロータリー会長」
ロータリー100年、ポール・ハリス会長以来日本人で就任したRI会長は1968年東京RC・東ヶ崎潔氏、1982年中津RC・向笠広次氏のお二人です。その功績が掲載されています。
- 31ページ RI指定記事 「ポリオ撲滅の進展」
今回の募金キャンペーンで1億ドルが集まったが、完全撲滅まで今一步。インド・アフガニスタン・パキスタン・ナイジェリア・ニジェール・エジプト6か国で、最後の追込みと伝えています。

34ページ 国際協議会レポート 「奉仕の第2世紀に向かって」
国際協議会風景です。地獄の研修会と聞いてたわりには、和やかな雰囲気ですが、外国のガバナーエレクトに囲まれた平尾ガバナーエレクトのお顔には、真剣さが表れています。

「タテ組み」

4ページ ゾーン研究会講演 「生き方の鑑としての歴史」 占部賢志先生
わが国近代史に刻まれた史実を通し、本来の大和魂に基づく日本人の感動的な生き方が述べられています。その一つが、わが地区串本のトルコ軍艦援助の物語です。(1月号にも掲載・参照)

13ページ 風紋 「芸能生活55年を迎えた女優・松島トモ子さん」
東京恵比寿RC創立会員・松島トモ子氏のご紹介です。
今年の7月からは、会長をおつとめのようです。女優を務めながらのご就任に、声援を贈りたい気持ちです。

2. 第2640地区メンバーの提供記事

「ヨコ組み」

4ページ ロータリー・アット・ワーク 白浜RC 「楽しい家族旅行」
知的障害児とご家族を招待しての一泊旅行が行われました。
真剣にパン作りを見つめる子供たちの姿が、印象的です。

「タテ組み」

23ページ 堺RC 堤 淳 氏 「俳壇」
堺RC 河盛 泰三 氏 「 〃 」
堺RC 伊藤 篤風 氏 「柳壇」
大阪金剛RC 井出俊太郎 氏 「 〃 」

伝統の堺RCから、三人入選されました。人材の幅広さ・深さに敬服いたします。また、大阪金剛RCは、常連俊太郎氏の入選で、胡蝶氏と交互に紙面を賑わせます。

26ページ 和歌山中RC 野際 健司 氏

Rotary Report 「フィリピンの風水害へのお見舞い」
姉妹クラブ第3820地区サンペドロRCに対して、阪神・淡路大震災時頂いた恩返しで、今回台風に見舞われた当クラブにお見舞金を送ったリポートです。感謝されたと推察いたします。